

感染研市民セミナー(第43回)

「暮らしに役立つ病気の知識」

肝臓がんをへらすために

国立感染症研究所(村山庁舎)では、毎日を健康に明るく過ごすための情報を、分かりやすく提供する市民公開セミナー「暮らしに役立つ病気の知識」をシリーズで開催しています。

今回のテーマは肝臓癌です。肝臓病が進展すると肝臓癌を発症することがあり、日本では毎年約3万人の方が肝臓癌で亡くなっています。そこで質問です、

- ・ 肝臓病の原因はお酒の飲み過ぎだけでしょうか？
- ・ 肝臓が悪くなったらシジミを食べたり、サプリメントを摂取すれば良いですか？

じつは、肝臓癌の大部分はウイルス感染症が原因で、C型肝炎ウイルス感染は完治できる病気になりました。肝臓病が心配な方は是非おいでください。セミナーで詳しくお話しします。

皆さま、お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

講師：脇田 隆字(所長)

(質問コーナーもあります。)

日時：平成30年5月26日(土)

10:00 ~ 11:15 (受付は9時半より)

場所：国立感染症研究所村山庁舎

参加費：無料 (申し込み不要)

お問い合わせ

東京都武蔵村山市学園4丁目7番1号

国立感染症研究所村山庁舎

TEL: 042-561-0771

FAX: 042-565-3315

